

広報

# まっだい

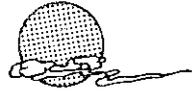
1988/1月

■発行 新潟県松代町役場総務課 電話 松代7-2220番 昭和63年1月14日 第338号



《人口の動き》 男2,811(-4) 女2,849(-5) 計5,660(-9) 世帯数1,599(-4)  
12月末日現在 出生4 死亡3 転入5 転出15

1988



今年松代町に  
新しい光が!!



松代町長  
秋山利作

一、温泉開発

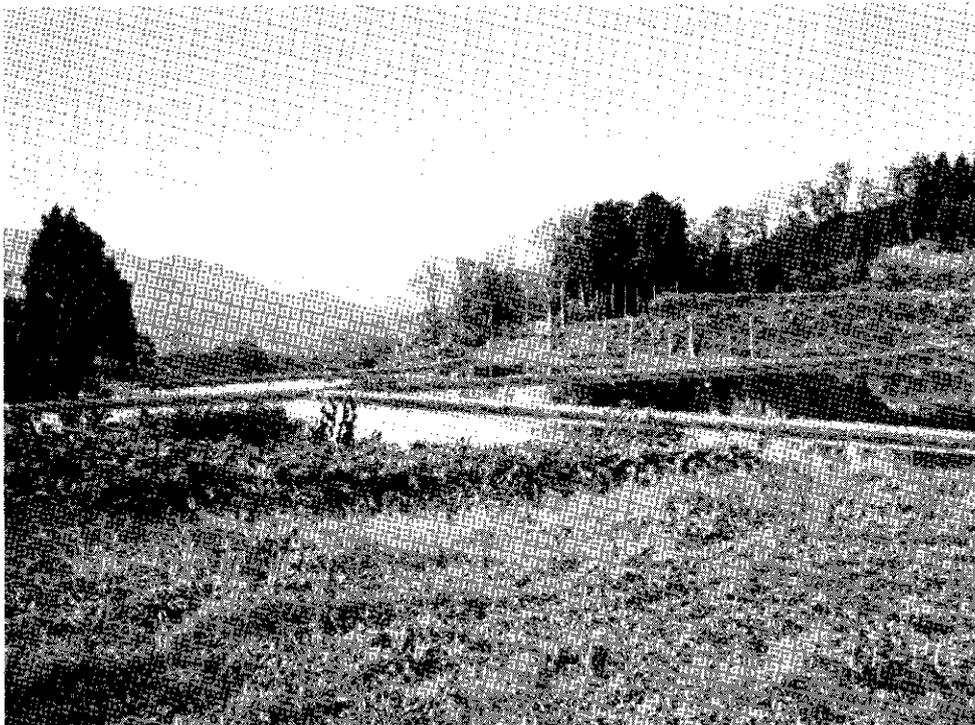
町民の皆様から多年にわたり御要望のありました温泉開発事業が、名古屋市の篤志家、須崎鹿三・治吉御兄弟の善意ある御出資を得て、蓬平地内芝峠で掘削が行われることが略々確定しました。

当町の観光資源として唯一のものであり、これが活用については、町の将来構想との調和を図りながら積極的に進めて参りたいと存じます。

開発用地は、地元の方々の心強い御協力によって提供していただくことになりました。心からお礼申し上げます。

新しい年を迎え、謹んで町民皆様の御多幸と益々の御繁栄をお祈り申し上げます。  
昨年中は、皆様の御理解と御協力を賜り、計画した事業を概ね完了することが出来ました。また、極めて厳しかった転作目標も、農家の方々の御努力により達成されました。

衷心から感謝申し上げます。本年も相変らぬ御支援御協力をお願いします。  
さて、今年には辰年にあたります。干支にちなんで飛躍の年にしたいものと思っております。当町でもいくつかの新しい試みか実現する機会となりました。



▲ 温泉の掘削が確実となった芝峠からは黒姫山がすぐそこに。

## 二、チベット文化

異色の文化と伝統を誇っていますチベット仏教の導入について、チベット文化研究所長ベマ・ギャルポ氏の来町を機に松代立地が予定され、四

月以降下山分校を譲渡することとなりました。将来サム寺の建立によって、チベット仏教の研修が国際的な交流のなかで進むことが期待できます。また、チベット伝統工芸品が当町で生産され、皆様の手によって当町の特産物となる日がくるものと思われま

## 三、ミニダム

室野地内城川に「小規模生活ダム(ミニダム)」を建設する構想が、県当局の積極的な推せんを得て、国の指定を受けられるよう準備が進められています。工事費約二〇億円という投資が見込まれますので、その波及効果は括目すべきものであり、これと関連して室野集落内の流雪溝整備構想も具体化して参りました。雪を克服する施策や事業も年を追って拡大され、生活の不安が除かれることよって定住の条件を整え、地域活性化を図る所存であります。観光と克雪の両面から「ミニダム」の実現を強力に要請して参ります。

## 四、国際結婚

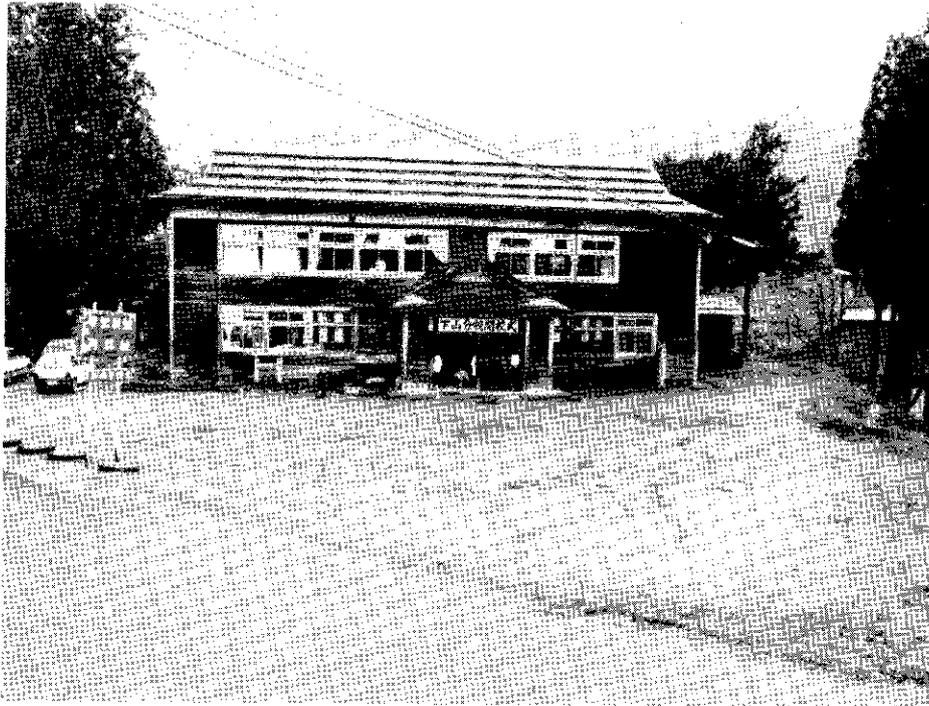
嫁不足の問題が過疎の一因であることは否定できません。現在各地の農村地帯で話題を呼んでいます国際結婚について、当町も積極的に推進することとしています。今春には具体的な行動に移り、初夏の頃には可愛らしい花嫁さんが皆様の前にお目見えすることになるものと存じます。どうか温かく迎え、祝福していただきたいと思います。

国総合開発計画も、一極集中を排し多極分散型国土の開発を中心としています。竹下総理大臣も政策の柱にふるさと創生論を掲げ、均衡ある国土の発展に取り組み姿勢を示しております。

自分の生れた土地に強い愛着と誇りを持ち、ここに永住することを前提に、若い人達が旺盛な意欲と優れた創造力を最大限発揮できる「ふるさと造り」の条件整備を、皆様とともに考え努力して参りたいと存じます。

北越北線の開通まで三年、今年が駅及び駅周辺整備構想に基づいて開発に着手いたします。

昭和六十三年が当町再生の基点となることを急ぎ、重ねて皆様の一層の御協力と御支援をお願い申し上げて、新年のごあいさつといたします。

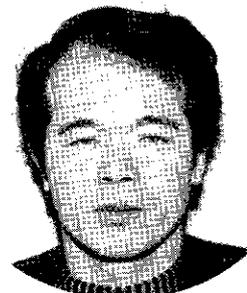


▲ 下山分校の建物はチベット文化研究所の手に。将来町のどこかにサム寺の建立が……



このように、町の前途に明るい話題が出てきたことは誠に心強い限りであります。しかしながら、何と申しても若い人達の地元定着が実現しない限り、町の将来展望は、現実味を帯びて参りません。昨年は濁集落が消滅しました。今年も小貫集落が全戸離村することが決定的です。何れの場合も後継者のいないのが最大の要因です。国が進めています第四次全





やぶこざきの会  
小野島哲雄さん

### きのこ園を 採算ベースに

### 松代町を

### 第二の故里に

早稲田大学協力は、発足後十余年が過ぎました。この間、松代町と早稲田大学との絆を太くするために日夜努力してきたわけですが、昨年、念願でありましたセミナーハウスも山中中あと地に完成をみる事ができ、私達もホッと一息ついたところです。さて、いろいろな方々からご協力いただいております元高校寮早稲田クラブ（早稲田

新年、明けましておめでとうございます。

私達「やぶこざきの会」

も昭和五十七年秋に、都会への人口の流出、過疎化の進む松代町に何か自分達の心よりどこを求めて仲間造りに始まってはや、五年の歳月が過ぎました。

暗中模索の中、きのこ園の造成、管理棟の新築、作業道造り、イベントの開催と、各方面の協力をいただき無事、成果を上げる事が出来ました。

ドミトリーも、早稲田大学と松代町の接点として利用されておりますが、現在のところ夏場だけの利用で終わっており、何とか四季を通した利用のされ方をと願っております。そのためにはたらきかけも大いにしなければならぬ

と思っております。松代で合宿したことが本当によかったという思い出を作ってもらえるよ



早稲田協力の会  
鈴木 益夫さん



# 辰年に挑戦

やぶこざきの会の「芝峠きのこ園」も各方面の協力をいただき町内外に少しづつ知れわたり、ある程度の収穫と、収入を得られるようになりました。今後は、今までの成果を土台に、きのこ園のきのこの収量の安定と、販路の拡充につとめ、きのこ園が一事業として採算ベースに乗るよう努力したいと思えます。

地域づくりも町おこしも、一日日々の積み重ねと、自分だけの事だけでなく地域の皆

の協力の上にくそ成り立つものだと少しは、わかってきたような気がします。

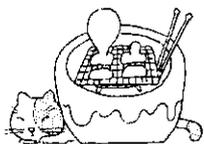
私達一人一人が松代町を受し松代町にしっかり根を降ろした生き方をする事により、自分の故郷を愛し、自分の生まれた地に生きる子供が育つのではないのでしょうか。決断と実行の上にはしか発展はない。

う、町民の方々へのご協力をお願いしたいと思えます。そのことで松代町を第二の故里にしたという学生が多勢いることから非常に重要なことかと思えます。

また、町の施設をお借りして運営されているわけですから、町民の方々からも

大いにこの早稲田クラブを利用していただくようPRしたいと思えます。町おこしの他団体とも協力し、町の活性化につながればこの上もない喜びです。

町おこしの拠点として、また、早稲田大学の接点として今年も大いに頑張ります。



## 企画を再チェック

意義ある年に…

榊の会

山本 耕一さん



昨年八月発足の山荘もアピールの不足もあって、利用者は殆んどありませんでしたが、本年は四月早々に予約もあり何とか掲げた事業計画の一部が実施できるのではと大いに希望の年にしたいたいと思います。ふるさとを大切にすることを基調として、町の活性化に少しでも役立てばと心しています。

一致でけやきの会と会名も決まり現在会員十三名になり前にも増して会員一人ひとりの意識にも一段と活が入り



雪国の里建設所  
室岡 幹男さん

- (1) 自然の美と人情の豊かさを大切にす。
- (2) 都会の人々と雪国の人々との心の触れ合いを培う。
- (3) 心身ともに健康な青少年の育成に努力する。

雪国の里建設の目標

一、町の活性化の原点を探求する。

# 町おこし

## 雪国の里山荘の行事計画

1期～4期 それぞれの時期にお申込み下さい。  
山荘事務所 新潟県東頸城郡松代町松代  
松栄館内 ☎02559(7)2209

- 第1期** 残雪スキーツアー 3月下旬～4月中旬  
(貸しスキー用具一式あり)  
山菜採り  
(フキノとう・ゼンマイ・ワラビ・コゴメ・ウド・木の芽外)
- 第2期** 山菜料理講習  
体験学習  
○親子して山林の生活を楽しむ  
(分担した自分達の畑として野菜を作る。)  
(さつまいも・枝豆・キビ・南瓜・西瓜・茄子・白菜・大根外)
- 第3期** 7月下旬～9月上旬  
○夏休み中……小・中学生対象の講座  
(・書道教室・絵画教室・植物昆虫採集)  
○体験学習……畑作の手入れ
- 第4期** 9月下旬～11月中旬  
○収穫祭 野菜の収穫と試食  
もちつき大会  
○キノコ採り

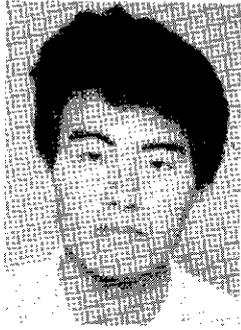
◎12月より翌年2月まで閉山します。

新たな企画がつぎつぎと生れて来ました。今年、今までは、国道の交通安全標語の看板立て、空カン入れ設置、そして回収、このほり親子会とのにじますつり大会、松茸神社観音堂跡のなぎは

らしい、みはらし小屋建て、バレーキュー大会、そして青年会、婦人会、若妻会との意見交換会等々をやって来ましたが、これらを今一度見直し、チェックをし、改善や新しい企画を立て青年会、婦人会、若妻会三葉つじを守る会等々協力し合いながら、意義ある一年にしたいと念願しています。

# 町おこし

## 農業をとおして 健全な人間関係を

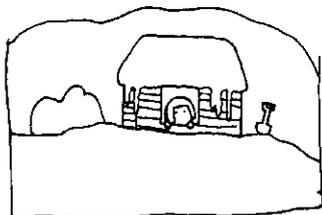


わつつあばの会  
菅井 太一さん

簡単に、私達のサークルを紹介します。私達は、松代・松ノ山に住んでいる平均年齢24歳、人数は14名でもちろん

ともカワイイ女性3人とそれぞれ別の町に転作田を貸りて約30アールに作物を作っています。そして鶏が40羽、これが私達の財産です。  
昨年は、トウモロコシと大豆とスイカにソバ、そして鶏の放し飼いをし、収穫した作物は、地元の方から買ってもらっているし、安いので喜ばれています。放し飼いの鶏の卵(もちろん、有性卵)は、都内の「ヨシイケ」にも出荷しています。  
こうして、作物を作るよう

になつて今年で三年目です。お互いの空いた時間を利用してながら、この他に、月二回定期的に集まっています。  
農業は今ではとてもマイナーなものになってしまいましたが、そして、都会的なものの対極として農業や山村がイメージされる現在にはちよつと無気味です。どこかに、ヤラセの部分があります。知的で体力のある人間は、何もジョギングなんてしないのです。今でも素晴らしい人達は、私達の回りにたくさん居ます。私達



は、そういった人達に近づこうと思つています。これは、農業を通じて話しをするのが一番の近道だと思つています。

## 話し合いの 輪を広げ 一歩ずつ



町連合婦人会  
本柳 玲子さん

創立三十周年を迎える婦人会  
松代町連合婦人会が発足してから三十年になります。その十年前から、各町村に「婦

人よ地域を守れ」と地区婦人会がつくられていました。  
時代の移り変わりとはいえ、全日制町民の婦人会と言われているのが、今では夜間と限られた日曜日の活動にたよっています。平日勤めに出る方は、日曜日に家の整理整頓をし、農業もやっている訳ですから、ますます活動は制約されます。その中で、如何に婦人教育に取組み、如何に地域の課題に取組み、地域に貢献できるかと毎年が模索の連続

です。  
山間農村の現実には厳しく、働き盛りの一家離村が絶えません。取り残されたような寂しさをじつとこらえて、危機感と共に仲間意識が湧いてきます。自然の山ふところを利用して、生産性を高めてゆくことと頑張っているグループもあり、それぞれの持ち場で能力を発揮している友だちもふえました。  
年々高齢化の進む中で、現在を生きることには一生懸命で

す。この活力を結集して、地域の良識としての責任を果すために、話し合いを基調にして和を広げて手をつなぎ一歩／＼歩いてゆくことを念願しています。

# 辰年に挑戦

松代町史編集シリーズ
(25)
町史よもやまばなし
関谷哲郎

### あけましておめでとーございます。

年明けの辰の今年早々から町史編さんの委嘱をうけた先生方は、もくもくと原稿書きに入っております。町民のみならず、密かな応援をお願いいたします。

六月末までに原稿を仕上げることになっていますが、執筆の途中で、もう一回調べたいという先生も出てきます。その節は、またまたみなさんの地区を訪れる先生もおられるでしょうが、どうぞよろしくお願いいたします。

明、昭和六十四年三月末には出版ということになります。御協力と御期待のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 閑話休題

実は、十二月号の広報まつだいをご覧になった人が、わ

たしをつかまえて「おい、おまえ、伊勢まいるの時期おあれ、六月のつゆどきってどうしてわからあどエ」と聞いてくれました。

すでにご存知の人もおられますが、むかしの暦(旧暦)と今の暦(新暦)はちがいます。旧暦の暦では月二十九日と三十日のくりかえしになるのでいつのまにか季節があわなくなります。そこで、閏年を設けて一ヶ月(三十日)をふやしたのです。それでも地球の自転とは少しづつ狂いが生じたものです。

これを改めたのが今の新暦なのです。

### 旧暦の月日は今のいつ?

換算表がありまして、それをつかえば、たちどころにあ

る年の何月何日は今でいうといつになるかがわかります。

古文書解読講習会(月一度総合センター)に参加しているみなさんは、換算表でこの講習をうけていますので、月日の読み替えができます。

今回は正月ですので、次のような解説をしてみました。



赤穂浪士四十七士のおはなしです。

元禄十四年三月十四日、將軍の江戸城中では勅使(天皇の使い)を迎えて歓迎宴が開かれる日。おもいがけなくも播州赤穂城主、浅野長矩が高家吉良義央を御殿松之廊下で切りつける大事件が発生しました。

將軍綱吉も時が時だけに大激昂してただちに浅野公に切腹を命じました。三月の寒い日に切腹かと思いきや、今の暦になおすと、四月七日になります。江戸の桜は満開時です。歌舞伎芝居の切腹の場面で桜の花びらがチラホラ落ちるのは当を得ているわけです。

元禄の太平の世に生きる喜びを味わっていた家来たちには大パニックでした。殿様は切腹、家来は失業。吉良義央は無事ときいて、殿さまの仇を討とうとする志士と、さつさと再就職先を求めて去る家来に分れました。

四十七士が苦勞の末に、江戸へ潜入して吉良家へ討入り主人のかたき吉良義央の首を討取ったのは元禄十五年十二月十五日ですが、新暦にもどすと翌十六年一月二十九日になります。この時期なら江戸に雪が降っても不思議ではありません。

おお、いまだき武士の意地をみせてくれた。赤穂の四十七士は偉いもんだ。武士の鏡

よ。とほめそやされた四十七人は諸大名に預けられ、幕府の判決で全員切腹しますが、その日は元禄十六年二月四日です。

これも新暦にすると、三月二十日水ぬるみ春のきざしに見える頃でした。

武士、つまりは幕府への抵抗心をもつ一般庶民は、この一連の事件に対する幕府の事件処理の仕方に、赤穂浪士も武士なのですが、彼らに同情し、幕府をなじりました。

表だって志士の本名を出せないのが大石内蔵助を大星由良之助などとして、宝永三年基盤太平記(近松門左衛門)の初脚色により大坂竹本座で赤穂の事件が本邦で初演されました。新暦でいうと一七〇六年八月上旬のことでした。

その後、たびたび書きなおされて、例の忠臣蔵の一定したパターンができあがるのでした。

なお余談ですが大坂の地名は明治二年以後今日使われている大阪になりました。

# この冬のビッグイベント 第1弾



上石巖杯争奪

クロスカントリースキー大会

(第2回)

1月31日(日) 町総合体育館脇

午前10時競技開始

種目 中学生(男)10km 小学生(4・5・6年男)5km  
中学生(女)5km 小学生(4・5・6年女)3km

主催 松代町教育委員会  
主管 松代町スキー協会  
後援 松代町教育振興会・松代町公民館・松代町体育協会  
協賛 新潟日报社・カザマススポーツ販売(株)・東頸新聞社  
松代ライオンズクラブ

## クロスカントリースキーの登龍門

### 県内小・中学校から精鋭が集合

## みなさんの力で成功させましょう

# 新春のご挨拶

青少年育成町民会議

会長 市川 明治



新年おめでとーございます。年頭に当り、ご一統さまのご健勝と、ご多幸をお祈り申し上げます。

本会の昭和六十二年度事業も無事終了しようとしております。これ偏に会員の皆さまはじめ、町民各位のご努力、ご支援によるものと厚く御礼申し上げます。

青少年の育成は、常に家庭・学校・社会が一体となり尽力することであり、本会の発展も全町民の結集にあります。多勢の方々からできる限りの関心を示していただく意味で一名五百円の会費は大変意義あるものと信じます。会

員の数がその会の充実に関係するものではないという考え方もあるでしょうが、どうぞよろしく願います。

本年度の会員は九月末で四百三十名となり、昨年度より九十四名の増で誠に喜ばしいことでもあります。

非行状況は昭和五十九年より減少しつつあり、低年齢化にも歯止めがかかってきたとも言われますが、高校生はなお高水準にあります。

中・高校生の喫煙は青少年問題のトップで、喫煙経験者は半数以上という調査結果がでているほど大きく社会問題化しています。文部省も「喫煙に関する手引書を作り、厚生省も「たばこ白書」を発表し等その化各出版者から数多くの喫煙に関する本が出されています。

わが子の近辺に「喫煙」している様子がありませんか。去る十一月五日、安塚で昭

和六十二年度青少年育成地域活動研究会が開催されました時、安塚町の会長松苗先生より安塚町の小・中・高校生の生活実態調査の状況報告がありました。問題点として、

1、家庭内の悩み、心配ごとが多い。その原因は夫婦・親子のけんか、親の愛情不足、理解不足である。

2、父母との対話が少ない。話を始めるとうるさがる。怒るから、子どもの方からも話すことがないと言う。(親のりード不足か)

3、親の放任、甘やかしがある。親がきびしく育てている家庭は三割しかない。

(子どもは親からきびしく育てられることを望んでいる)

4、子どもの勉強に無関心。小学生には勉強部屋がなく、与えられても兄弟一緒。中・高校生の部屋にテレビのおいてある者が三割もいる。

5、テレビの視聴について、視聴時間が長い。深夜番組を見る中・高校生が多い。

(その子どもは風俗雑誌を見ている。)

6、煙草・酒のしつけは、

煙草は友達や先輩にすすめられ、好奇心から吸っている中、高校生が全体の三割であり、中学生は県平均よりうわまわっている。

酒は家族の誰れかにすすめられて高校生は殆んど飲んでおり、中学生は県平均の六割より多くの者が飲んでい。どちらも初歩的段階にあるので今後の徹底した指導が大切。

又、よい点については、

1、手伝いをよくする。(特に中・高校生)

2、家族での団らんを望んでいる。

3、中学生は自己を厳しく見つめている。

終りにPTAの皆さまの努力を望むと言うことでした。松代町の実態と大差はないにしても比較し一層の指導が必要かと思ひます。

次に、毎年実施している部落懇談会の状況を報告します。

本年度は、十月下旬、峯方地区(会場―蓬平)伊沢地区(会場―大伏)北山地区(会場―田之倉)の三会場で行いました。総参加者は六十一名、うち男十一名、女五十名で女

性が約八割をしめ、相変らず子どもは母親任せの感がいたしました。

懇談内容は、

1、交通事故防止で特にバイク通学者のスピード出し過ぎに注意すること。女子学生のスカートでバイク通学はやめること。

2、中学生の部活で暗くなって帰る道に防犯灯を設置すること。

3、雪崩れ防止柵の増設。

4、児童、生徒の盗難が多い。もっと環境改善に目をむけよう。

等々であり、一つ一つ検討し、善処しなければならぬと思ひます。

青少年の育成は数限りなく問題があります。それを乗り越えて行かねばなりません。全町民の話し合いと一致協力が重要です。ご多忙な方、ゆとりのある方、それぞれの立場で本会の活動にお力添えいただければ幸いです。

本会がますます進展することを願いつつ私のあいさつといたします。

以上

# 松代町の野鳥

シリーズ ⑪

## ハクセキレイ

松 永 洸

ハクセキレイと聞いて、すぐ姿、特徴を思いうかべられる人は少ないと思います。この鳥は、二〇年前まで、本県では、冬だけ姿を見せる「冬鳥」と考えられていました。ところが、本県でも海岸地方に定着をはじめ、蕃殖し、出はじめ、松代町でも、個体数は少ないながらも棲息しています。松代町での記録を調べてみますと、昭和三九年六月発行の松代愛鳥クラブ野鳥調査部の目録には記録されておりません。しかし一二年後の昭和五十一年の、新潟県文化財調査年報一四、松代・松之山（新潟県教育委員会）の鳥類編（山本明）が発表していることから、その間に進出

したものと思います。しかし、松代が松之山かはつきりしません。また、ハクセキレイの分布状態を緑の国勢調査（一九七八年、環境庁）結果から全国的に見ますと、日本海側では、能登半島、太平洋側は、下葉県付近までと、少し南下して、島根、広島、岡山、福岡の各県で蕃殖記録があり、今後の分布調査結果が出れば相当内陸部にも確認されると思います。ちなみに緑の国勢調査時、松代町の部分は空白となっており、ハクセキレイの存在すら確認されていません。あんがい最近になっての進出かも知れません。おもしろいことに、南下するハクセキレイと、北上する別亜種のホオジロハクセキレイ

イが、中国地方及び九州の日本海側で、混棲していることから、研究者の間ではハクセキレイとホオジロハクセキレイの亜種間の番い形成が予想されています。

ところで、松代町での分布はどうなっているのでしょうか。今のところ、頸城小型バス（株）松代営業所の屋根のヒサシ部分の鉄骨のところに、今年営業中の一番いを観察し、雛を育てていました。しかし秋に入ってから姿を見なくなりましたので、雪の少ない太平洋側が県内でも、雪の少ない海岸側に移動したものと思えます。ハクセキレイを分類しますと、スズメ目セキレイ科ハクセキレイとなり、この仲間には、松代町で「いしくなぎ」とか「いしこなぎ」と呼んでいるキセキレイやセグロセキレイなど一三種もおりますが、普通に松代町に見られるのは、キセキレイでしょう。

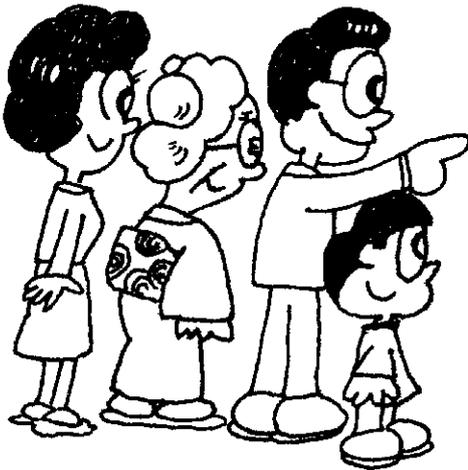
119番通報するときの要領を、目標物を中心に簡単に説明できるよう、あらかじめ書いたものを電話機の近くに貼付しておきましょう。

**火事急 } 119**

住所は ○○○ 部落です。

屋号は ○○○ です。

名前 は ○○○○ です。



一月十九日は「一一九番の日」です

火災、救急等の発生を知らせる一一九番は、緊急を要する重要な番号です。

○緊急時以外は使用しない

○いたずら電話をしないよう子供達に指導する

○落ち着いて正確に通報する

今日も今夜も

の用心

防災

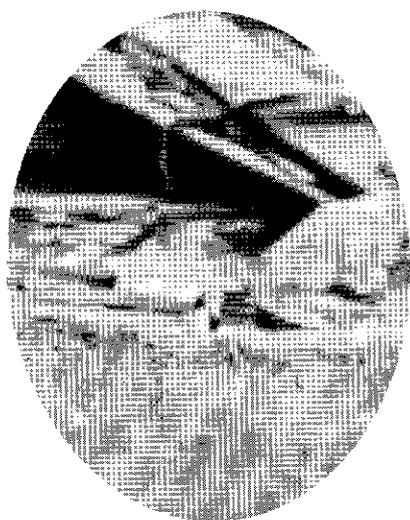
シリーズ ⑥7

識し、三六〇羽の回収があり  
ました。その回収結果の中に  
は、ソ連(サハリン、カムチ  
ヤツカ)からの回収があり、  
国内では、主に北海道での回  
収でした。このことから、個  
体によっては、遠距離の移動  
(渡り)をするものもいるこ  
とがわかりました。福島潟放  
鳥のハクセキレイが、愛知県  
岡崎市で回収され、新潟と愛  
知県との移動が判明していま  
す。しかし秋放鳥したものが  
翌年の一〜三月の間に回収さ  
れているため、秋本県に移動  
して来たものの繁殖地は、ど  
こであるのか、はっきりして  
おりません。参考となる回収  
例としては、昭和六一年一月  
二四日、熊本県八代市で放鳥  
したものが、同じ年の四月二

〇日、十日町市で回収されて  
います。この個体は、繁殖地  
に向う途中か、十日町市周辺  
で繁殖しているものなのかわ  
かりませんが、熊本県から、  
十日町近辺(特に松代町を中  
心に)に来て、子育てをする  
と考えるのも、ロマンがある  
と思いませんか。

ハクセキレイは、スズメ大  
の大きさで、尾と嘴が長いの  
で大きく見えます。色彩は夏  
羽と冬羽で異り、雄の夏羽は  
頭上から背、肩羽、腰、上尻  
筒は濃黒色、翼は白色、風切  
羽の先端は黒く、尾は長めで  
黒色、両外側の尾羽は、白色  
顔は白色で、黒色の過眼線が  
あり、下面は喉から胸は黒色  
三角斑があるほかは白色で、  
雌の夏羽は頭上から腰、雨覆

の一部が灰黒色であることが  
雄と異ります。写真は雄の冬  
羽です。巣は、石垣や岩の間  
家の隙間などに植物の茎や、  
枯草、細根を使い、お椀形の  
巣を作り、五月下旬から七月  
下旬までの間に、四〜五個の  
卵を生み一〜二〜三日でふ化  
その後一四〜一五日で巣立ち  
をします。鳴き声は、フィチ  
ョー、フィチョーと聞こえ、  
飛んでいる時は、キセキレイ  
に似た、チュチュン、チュチ  
ユンと聞こえます。餌は地上  
で取ることが多く尾を上下に  
ふりながら、主としてイエバ  
エ、ケバエ、マグソコガネ、  
イトトンボや、クモなどを好  
物としています。



昔から、セキレイ科の鳥は  
神様のお使いとして保護され  
捕獲すると、目くらになると  
か、家族が病気になる、と言  
われて保護されて来ました。  
今年も、自然豊かな松代町  
で、ハクセキレイを含め、多  
くの鳥たちが、子育てをする  
ことを願いたいと思います。  
今年もどうぞよろしくお願  
いします。



### 若井ゆうこさん

#### 「佳作」に入賞

「明るい選挙啓発

ポスターコンクール」

毎年明るい選挙啓発ポスタ  
ーを募集しているところだす  
が、今年も蓬平小学校より十  
五点の作品の応募がありまし  
た。それらを松代町選挙管理  
委員会にて一次審査し、若井ゆ  
うこさん(四年生)、若井博  
隆君(五年生)、小堺将哉君

(六年生)の三点を県の二次  
審査に提出いたしました。そ  
の結果若井ゆうこさんの作品  
が「佳作」に入賞いたしまし  
た。

若井ゆうこさんには賞状と  
記念の楯、若井博隆君と小堺  
将哉君にはシャープペンシル、  
またその他の応募者にはノー  
トが送られました。

なお、このポスターコンク  
ールは、児童・生徒を対象に  
毎年行っていますので、どん  
どん応募して下さい。詳しい  
事は町の選挙管理委員会まで  
お尋ね下さい。

明るく正しい選挙は民主主  
義の大原則です。明るく正し  
い選挙が行われるよう皆さん  
の御協力をお願いいたします。



▲佳作に入賞した  
若井ゆうこさんの作品

くらしに役立つ

# おしらせひろば

## 雪の松代の

### 風物詩に応募して下さい

県と県観光協会では、広く県民から雪国新潟らしさ、雪の魅力象徴する風物詩(雪

国の自然景観、雪国のまつり

・行事、雪国の生活・遊び、雪国スポーツ)を次の要領で

写真募集しています。

応募作品の中から入賞作品

については、県の観光パンフレット、観光パネル等に活用

します。

(応募要領)

◎応募規定

★応募作品は、昭和62年12月から昭和63年3月までに撮影

した自作品で未発表のものに限ります。(応募点数の制限なし)

★応募作品の裏面には応募票

を貼付してください。

★入賞作品の著作権は主催者に帰属します。(所定期日ま

で、ネガを提出いただきま

す。)

★入賞作品以外は返却いたしません。

◎応募規格

カラープリントの四ツ切判とします。(サービスクツ切判も可)

◎発表

昭和63年5月中旬(入選者本人にご通知します)

◎応募先

〒950

新潟市新光町四ノ一

新潟県観光協会(電〇二五

五―二八三―一一八八)

または、県内のコニカカラー取扱店

(表彰)

入賞作品は表彰(賞状、賞金、賞品)します。

(主催)

新潟県観光協会・新潟県(協賛)

新潟県カメラ商組合・(株)コニ

カカラー新潟・コニカ(株)

## 110番通報は、落ち着いて正確に



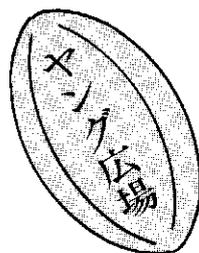
事件を警察に知らせる方法は?と聞くと、たぶんほとんどの人が「110番」と答えるでしょう。

110番は、確かに頼りにな

る電話です。しかし、せっかく110番通報しても、あわてているため、通話が要領を得ないといった例もみられます。

- ①何があったのか……けんか、交通事故、強盗など
- ②いつ、どこで……発生時刻、場所、目標物など
- ③犯人は……人数、人相、着ていたもの、特徴など
- ④逃げた方向は……駅、〇〇通り、方向など
- ⑤何で逃走したか……徒歩、自転車、バイクなど
- ⑥あなたの名前、所在地

通報は落ち着いて、正確に話しましょう。



# 出合い、仲間、そして活動

菅井幹雄

私達の松代町は、毎月人口が減り続けている過疎の町です。私のように松代に住んでいる若者には、たいへんな問題です。村おこし地域おこしとさわがれている今、松代町にも町を活気づかせようと、がんばっているグループが多くあります。

昨年「おいしい元氣会」という会が出来ました。私もその会員の一人ですが、谷山浩子コンサートから少しずつ町の人達にも知ってもらえるようになり、1月3日の新聞折り込みで、元氣会のミニコミ紙



を発行し会の紹介もさせていただきますました。

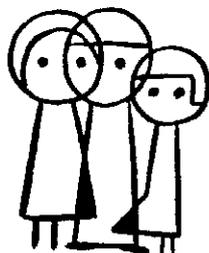
私達の目的は「自分達で、楽しむために活動しよう」ということです。私は、過去の活動の中で、多くの人達と出会うことができ、仲間がふえそしてイベントを企画することの楽しさ、集団活動のすばらしさ、仲間の大切さをおしえてもらいました。

今、元氣会の仲間達は、みんな光っていて、松代町の中でも、めだつ存在ではないだろうかと思えます。しかし元氣会のメンバーも、まだまだ松代町に住む人達の中のほんの一にぎりの人達でしかありません。もっともつと多くの人が集まってくれたらと思います。私は、若い人達の少ない町だからこそ自分から積極的に仲間を求め、松代町の良さを見つけ、楽しまなければならぬと思います。松代町

に住んでいる若者に活気がなかったら、都会に憧れて町を出ていった人や今の学生や子どもを、この町にとどまらせるのは、とてもむずかしいのではないだろうかと思えます。先にのべましたが、松代町には、何かやろうとがんばっているグループが多くあります。しかしそれはまだまだ小さな力ではないかと思えます。

もし、松代町に住んでいる、一人一人が、今より明るく、活気ある人になろうとすればそれは、活気ある町づくりの大きなパワーになるのでは、と思えます。

私は、自分の住む町だからより明るく、住みよい町づくりの力になれたらと思っています。



## 今月の表紙

雪なんか裸太鼓でぶつとばせ!

一月二日(土)、NHK放送で蒲生の松泉寺を舞台に堂々の生中継されました。NHKの思惑どおり、雪の中の放送はできませんでしたが、本堂で打ち鳴らす太鼓の響きは追力満点です。

この表紙にもすでに二回登場してもらいましたが、何回聞いてもすばらしいの一言です。子供たちの振り上げるバチを持つ手は小さくとも、それを支える指導者、両親たちの協力体制は太くしっかりしています。

松代町が全国に誇ることのできる無形文化財だと思えます。



## 戸籍の窓口

十二月受付分

げんきなよい子に(出生)

町野準斗 父 徹 母八重子

(長男・松代・東北電力)

山賀陽子 父 茂 母喜代美

(四女・小荒戸・杉ノ沢)

中沢恭子 父元市 母三枝子

(長女・寺田・小林)

関谷央規 父拓雄 母巡子

(三男・松代・新屋)

ご冥福(死亡)

小野島三夫 47歳

市川チイ 61歳 松代会沢屋

柳トワ 71歳

柳トワ 71歳 太平 浦

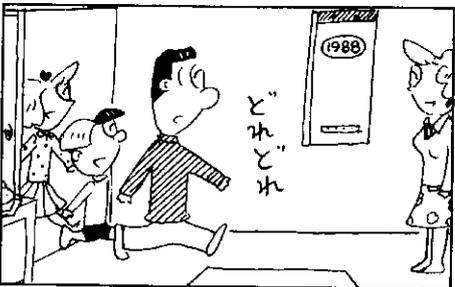
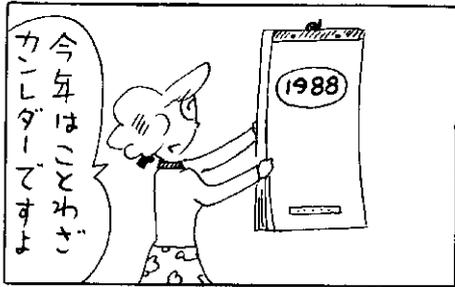
柳トワ 71歳

柳トワ 71歳 千年 源七

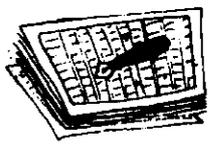


# さわやか君

西村 宗



# 文芸



## 短歌雪来る

草野 和作

秋の日は暮れるに早し部活動の生徒満月を背負いて帰る男達みな出稼ぎて氷雨の村赤き柿の実一つ揺らがず出稼ぎて男手なき村雨の日は三時というにはや夕暮るる嶺うすく雪かむりたり寒菊のせつなきまでに匂う屋敷跡渡り鳥といわれ出稼ぐ男達発ちて寂けく今年の雪来る

## 俳句 去年今年

米作り一途に老いし頼被り 耕山  
槽けぶる老女が守る大藁屋 六花  
留守番の小春一刻慈姑掘る 枯水  
少年の希望叶えよオリオン座 紅茶  
殊の外湯ざめ気遣う母なりし 淡水  
初雪の二尺は少し多かりし 公明  
顔ぶれも揃い閨汁七升鍋 立石  
牡蠣届き瀬戸内香る一斗缶 昌弘  
大空に鳶悠々と師走晴 八千代

## 手造りのそばの歯ごたえほめあえり 千登世

凍てつくや村に一つの信号機 去水  
滝の音に馴れてねむるや師走宿 世香  
明け初めし窓除雪車の回転灯 静舟  
石地藏頭巾張りつき十二月 喜沙  
日和して隣同志の煤払い 一元  
露の臺ちぎればまろき年の暮 鐵堂  
一束ねバイトが配る賀状来し 折人  
柏手を打てばとび立つ初雀 耕人  
二人子と酌む年酒こそめでたけれ 龍峰

## ◇野に咲く花◇

### オヤマボクチ

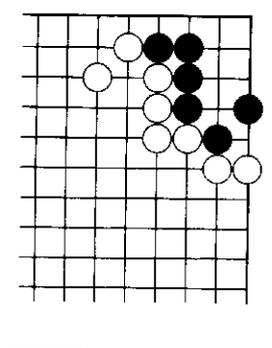
日当りの良い山野、明るい林の中に生える。大形の多年草で茎はまっすぐに立ち、高さ一米以上にもなり、上部は短い枝が分かれて出る。根より出ている葉は大形で三角状の卵形で先がとがっていてゴボウの葉そっくりである。



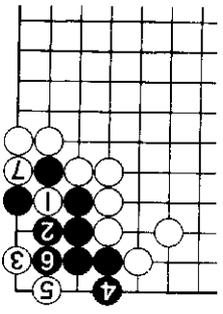
秋に暗い紫色の球状の頭花（小花がたくさん集って一つの花のようになってくるもの）を枝の先にやや下向きにつける。この頭花は衣服によくくっつく。若葉は食用にされ、特にもちに入れたてつく。と大変おいしい草餅ができる。又、ソバのつなぎには大変重宝されたものである。

## 詰 著

出題 本因坊 武宮正樹  
白先黒死・七手まで  
● ヒント：隅のマガリ四目で攻める  
3分まで1級、1分以内で有段者。



## 詰 著 解答



1. 白は目取をせよ。2. 黒は目取をせよ。3. 白は目取をせよ。4. 黒は目取をせよ。5. 白は目取をせよ。6. 黒は目取をせよ。7. 白は目取をせよ。